

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年03月01日

計画の名称	広島広域都市圏における広域的な観光活性化計画（重点）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	広島県												
計画の目標	<p>広島広域都市圏は、中国地方の経済成長をけん引し、高次の都市機能の集積・強化及び圏域全体の生活関連機能サービスを向上させることを目的に、平成28年に連携協約を締結し、広島市を連携中枢都市とした11市13町から形成される都市圏である。本都市圏は、世界文化遺産である「厳島神社」や「原爆ドーム」、日本国指定名勝の「錦帯橋」といった世界に誇る観光拠点のほか、「羅漢峡」や「寂地峡」等の豊かな自然が織りなす風光明媚な景勝地や、旧海軍兵学校や柳井市の重要伝統的建造物群保存地区等の歴史的資産など多彩な観光資源を有しており、すべての拠点施設が広島市の中心部から概ね60kmの圏内にあるとともに、圏域を縦横断する山陽自動車道や中国自動車道等の高速道路ネットワークが形成されており、国を代表する観光地としても高いポテンシャルを有している。</p> <p>広島県と山口県は、一般社団法人せとうち観光推進機構と連携して、観光キャンペーンを展開し地域の魅力や観光資源の発信、イベントの開催、拠点施設の支援を行うなど観光集客に取り組んでおり、圏域の強みを活かしながら、広域的特定活動と一体となった広域的な観光周遊ルートを形成し、交通拠点から拠点施設の間や拠点施設間の道路整備等を通じて、観光施設への移動時間を短縮し、観光客の疲労・ストレスを軽減することで満足度の向上に努め、（以下、備考欄）</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,519	A	2,519	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26	H31末	H33末
1	<p>【広島県・山口県 共通目標】広島広域都市圏（安芸高田市，三原市，世羅町を除く）における入込観光客数を33,479千人（H26）37,261千人に増加（3,782千人（11.3%）の増加）</p> <p>圏域における入込観光客数 （観光客の増加割合）=（評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数） / （H26の年間観光客数）</p>	33479千人	36186千人	37261千人
2	<p>【広島県 独自目標】広島広域都市圏（山口県，安芸高田市，三原市，世羅町を除く）における外国人観光客数を846千人（H26）から2,206千人（H33）に増加（1,360千人（160%）の増加）</p> <p>圏域における外国人観光客数 （観光客の増加割合）=（評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数） / （H26の年間観光客数）</p>	846千人	1820千人	2206千人
3	<p>【広島県 独自目標】広島広域都市圏（山口県，安芸高田市，三原市，世羅町を除く）における来訪者の満足度を66.4%（H26）から82.3%（H33）に向上（15.9ポイントの向上）</p> <p>アンケート調査による割合</p>	66%	78%	82%
4	<p>【広島県 重点目標】拠点施設における県外からの入込観光客数を4,817千人（H26）から5,361千人（H33）に増加（544千人（11.3%）の増加）</p> <p>重点施設の拠点施設における県外からの入込観光客数 （観光客の増加割合）=（評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数） / （H26の年間観光客数）</p>	4817千人	5206千人	5361千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
圏域内外からの観光客外国人観光客を大幅に増加させ、観光による広域的な地域活性化を図る。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	広島県	直接	広島県	国道	改築	(国)375号 御園宇工区	現道拡幅 L=0.8km	東広島市						708		-
	A11-002	道路	一般	広島県	直接	広島県	国道	改築	(国)487号 小用BP工区	バイパス L=0.5km	江田島市						579	1.3	-
	A11-003	道路	一般	広島県	直接	広島県	都道府県道	改築	(主)高田沖美江田島線 高祖工区	バイパス L=0.9km	江田島市						62		-
	A11-004	道路	一般	広島県	直接	広島県	都道府県道	改築	(一)広島海田線 新大洲橋工区	現道拡幅 L=0.3km	府中町						722		-
	A11-005	道路	一般	広島県	直接	広島県	都道府県道	改築	(一)川尻安浦線 塩谷工区	バイパス L=0.6km	呉市						299		-
	A11-006	道路	一般	広島県	直接	広島県	都道府県道	改築	(一)弁財天加計線 土居工区	バイパス L=0.1km	安芸太田町						21		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-007	道路	一般	広島県	直接	広島県	国道	修繕	(国)375号 馬木工区	舗装修繕 L=1.0km	東広島市						120		-
	A11-008	道路	一般	広島県	直接	広島県	都道府県道	修繕	(主)江田島大柿線 江田島中央工区	舗装修繕 L=0.3km	江田島市						8		-
											小計						2,519		
											合計						2,519		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	R03
配分額 (a)	162	272	422	207	126
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	162	272	422	207	126
前年度からの繰越額 (d)	0	72	232	467	367
支払済額 (e)	90	112	187	307	304
翌年度繰越額 (f)	72	232	467	367	189
うち未契約繰越額 (g)	0	193	216	159	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	56.1	33.02	23.59	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		平成30年7月豪雨災害の対応を優先したため	労働者不足による工期の調整等	入札不調による調整等	